



2022年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年11月1日

上場会社名 日本製罐株式会社

上場取引所 東

コード番号 5905 URL <http://www.nihonseikan.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松田 豊彦

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 田中 修二

TEL 048-665-1257

四半期報告書提出予定日 2021年11月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2022年3月期第2四半期の連結業績(2021年4月1日～2021年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第2四半期	5,185	5.5	107	—	155	531.1	123	752.7
2021年3月期第2四半期	4,913	△2.2	1	—	24	145.6	14	411.6

(注)包括利益 2022年3月期第2四半期 △255百万円 (—%) 2021年3月期第2四半期 1,141百万円 (836.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第2四半期	90.93	88.83
2021年3月期第2四半期	10.68	10.49

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年3月期第2四半期	13,622	5,884	36.9
2021年3月期	14,561	6,203	36.8

(参考)自己資本 2022年3月期第2四半期 5,028百万円 2021年3月期 5,357百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期	—	0.00	—	50.00	50.00
2022年3月期	—	0.00	—	—	—
2022年3月期(予想)	—	—	—	30.00	30.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,349	△5.8	95	△54.5	152	△41.1	101	△66.0	74.60

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P.8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2022年3月期2Q	1,392,000 株	2021年3月期	1,392,000 株
------------	-------------	----------	-------------

② 期末自己株式数

2022年3月期2Q	33,335 株	2021年3月期	39,513 株
------------	----------	----------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2022年3月期2Q	1,356,411 株	2021年3月期2Q	1,354,858 株
------------	-------------	------------	-------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により依然として厳しい状況にありますが、感染拡大の防止策としてワクチン接種が促進されるなかで各種政策の効果や経済の改善もあり、持ち直しの動きがみられてきております。

当社グループの主力品種である18L缶は、昨年のコロナ禍による大きな落ち込みからの復調傾向がみられ、塗料・化学・油糧の出荷数の増加と昨年から続いている材料等の値上げの転嫁により、当第2四半期は前年対比で売上高7.1%増加しております。

このような中、当社グループ（当社及び連結子会社）の当第2四半期連結累計期間の売上高は、5,185百万円（前年同期比5.5%増）、営業利益は107百万円（前年同期比7,428.5%増）、経常利益は155百万円（前年同期比531.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は123百万円（前年同期比752.7%増）となりました。

セグメントごとの業績は、次のとおりであります。

①金属缶製造販売事業

製品別売上高

（単位：百万円、%）

	前年同四半期		当第2四半期		前年同四半期比	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
18L缶	3,210	66.4	3,438	67.4	228	7.1
美術缶	1,361	28.2	1,339	26.2	△22	△1.7
その他	259	5.4	324	6.4	65	25.2
計	4,831	100	5,102	100	270	5.6

金属缶製造販売事業の売上高は5,102百万円（前年同期比5.6%増）、営業利益は62百万円（前年同期は42百万円の営業損失）となりました。

②不動産賃貸事業

不動産賃貸事業の売上高は82百万円（前年同期比0.5%増）、営業利益は44百万円（前年同期比0.9%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は5,871百万円となり、前連結会計年度末に比べ354百万円減少いたしました。これは主に電子記録債権が56百万円、原材料及び貯蔵品が91百万円増加し、受取手形及び売掛金が458百万円減少したことによるものであります。固定資産は7,751百万円となり、前連結会計年度末に比べ584百万円減少いたしました。これは主に有形固定資産が24百万円増加し、無形固定が21百万円、投資その他の資産が587百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は13,622百万円となり、前連結会計年度末に比べ938百万円減少いたしました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は4,551百万円となり、前連結会計年度末に比べ551百万円減少いたしました。これは主に支払手形及び買掛金が50百万円、1年内返済予定の長期借入金が106百万円、未払法人税等が64百万円、その他（主に未払金）が395百万円減少し、短期借入金が100百万円増加したことによるものであります。固定負債は3,187百万円となり、前連結会計年度末に比べ68百万円減少いたしました。これは主に長期借入金85百万円増加し、繰延税金負債が176百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は7,738百万円となり、前連結会計年度末に比べ619百万円減少いたしました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は5,884百万円となり、前連結会計年度末に比べ318百万円減少いたしました。これは主にその他有価証券評価差額金が390百万円減少したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は36.9%（前連結会計年度末は36.8%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2021年4月30日の「2021年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	718,599	699,134
受取手形及び売掛金	2,577,116	2,118,211
電子記録債権	1,752,715	1,809,245
商品及び製品	144,777	145,172
仕掛品	123,522	118,158
原材料及び貯蔵品	819,004	910,623
その他	90,310	71,321
貸倒引当金	△508	△421
流動資産合計	6,225,537	5,871,446
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	7,567,570	7,578,158
減価償却累計額	△5,195,419	△5,276,073
建物及び構築物(純額)	2,372,150	2,302,085
機械及び装置	8,564,167	8,369,178
減価償却累計額	△7,765,229	△7,517,390
機械及び装置(純額)	798,938	851,788
車両運搬具	36,768	36,768
減価償却累計額	△36,768	△36,768
車両運搬具(純額)	0	0
工具、器具及び備品	687,594	684,611
減価償却累計額	△644,920	△644,172
工具、器具及び備品(純額)	42,674	40,438
土地	972,170	972,170
リース資産	17,446	17,446
減価償却累計額	△3,198	△4,943
リース資産(純額)	14,247	12,503
建設仮勘定	96,943	143,134
有形固定資産合計	4,297,125	4,322,120
無形固定資産		
ソフトウェア	187,531	157,064
ソフトウェア仮勘定	—	9,900
のれん	993	—
リース資産	3,402	2,985
その他	1,923	1,923
無形固定資産合計	193,851	171,874
投資その他の資産		
投資有価証券	3,821,294	3,236,041
その他	23,813	21,367
投資その他の資産合計	3,845,107	3,257,408
固定資産合計	8,336,083	7,751,402
資産合計	14,561,620	13,622,849

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,108,755	3,058,402
短期借入金	—	100,000
1年内返済予定の長期借入金	1,019,933	913,331
リース債務	4,754	4,754
未払法人税等	131,433	66,857
未払事業所税	21,049	10,524
賞与引当金	84,145	69,636
設備関係支払手形	94,194	84,909
その他	638,268	243,023
流動負債合計	5,102,532	4,551,439
固定負債		
長期借入金	1,809,409	1,894,578
リース債務	14,660	12,283
繰延税金負債	1,169,795	993,002
役員退職慰労引当金	11,682	11,682
退職給付に係る負債	192,448	216,218
資産除去債務	18,170	19,590
その他	39,875	39,875
固定負債合計	3,256,041	3,187,229
負債合計	8,358,574	7,738,668
純資産の部		
株主資本		
資本金	738,599	738,599
資本剰余金	245,373	245,373
利益剰余金	2,113,864	2,168,422
自己株式	△43,947	△37,081
株主資本合計	3,053,888	3,115,313
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,303,935	1,913,362
その他の包括利益累計額合計	2,303,935	1,913,362
新株予約権	29,127	27,216
非支配株主持分	816,094	828,288
純資産合計	6,203,046	5,884,180
負債純資産合計	14,561,620	13,622,849

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
売上高	4,913,719	5,185,102
売上原価	4,295,984	4,413,456
売上総利益	617,735	771,645
販売費及び一般管理費		
従業員給料及び手当	139,261	138,241
役員報酬	42,363	59,133
株式報酬費用	2,995	2,416
賞与引当金繰入額	17,264	17,164
退職給付費用	7,014	10,068
運賃及び荷造費	228,132	242,497
支払手数料	50,275	54,675
減価償却費	34,671	36,246
のれん償却額	1,986	993
その他	92,348	103,094
販売費及び一般管理費合計	616,312	664,530
営業利益	1,422	107,115
営業外収益		
受取配当金	27,929	48,747
雇用調整助成金	23,891	47,380
その他	8,917	14,075
営業外収益合計	60,738	110,203
営業外費用		
支払利息	10,006	7,563
休業手当	27,143	52,352
その他	389	2,029
営業外費用合計	37,539	61,945
経常利益	24,620	155,374
特別利益		
投資有価証券売却益	414	56,331
特別利益合計	414	56,331
特別損失		
固定資産除却損	2,405	1,366
特別損失合計	2,405	1,366
税金等調整前四半期純利益	22,629	210,339
法人税等	12,529	66,997
四半期純利益	10,100	143,342
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△4,365	19,997
親会社株主に帰属する四半期純利益	14,465	123,344

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
四半期純利益	10,100	143,342
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,131,871	△398,377
その他の包括利益合計	1,131,871	△398,377
四半期包括利益	1,141,971	△255,035
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,122,976	△265,572
非支配株主に係る四半期包括利益	18,994	10,537

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することといたしました。

収益認識会計基準の適用による四半期連結財務諸表への影響はありません。

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第10号 2019年7月4日)第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することといたしました。これによる、四半期連結財務諸表への影響はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。